

消火器等の不適正取引等に関する情報提供（2019年）

	発生日時	事案	手口	場所	内容
1	1月25日	消火器等の不適正取引に関する情報	官公庁・消防署・団員等と身分を偽る	下関市	消防職員を名乗る男が一般住宅を消火器およびガス漏れ警報器の確認に訪問。家人が目を離した際にカバンから財布がなくなっていたため、警察および消防に通報が行われたもの。
2	4月19日	消防職員等を名乗る者からの不審電話	官公庁・消防署・団員等と身分を偽る	山陽小野田市	消防庁職員を名乗る者から、一人暮らしかどうかを確認する内容の電話があり、不審に思った受信者が消防署に電話連絡したもの（被害等なし）。
3	5月10日	消火器等の不適正取引に関する情報	消火器等の点検・詰替・失効・交換	山口市	個人住宅に60歳代の男性が古い消火器（平成5年製）の交換に訪れ、料金（17,000円）を支払ったが、領収書がもらえないことを不審に思った居住者により消防へ通報が行われたもの。
4	6月3日	消火器等の不適正取引に関する情報	官公庁・消防署・団員等と身分を偽る	光市	役職員を名乗る男が消火器の交換のため一般住宅を訪問。家人は自宅にあった古い消火器1本を引き渡し、新しい消火器1本を購入した（16,000円）。不審に思った家人が消防署に通報したもの。
5					
6					
7					
8					